

2012

3

NO.715

あつま

広報



人 小納谷 萌美さん
バレーボールをとおして



人 丸山 聡史さん
厚真に新しい文化を



人 池川 勝利さん
いつかは厚真牛へ



人 土肥 修司さん
元気が一番！



人 加藤 祥行さん
子どもが元気な町に



小納谷萌美さん「バレーボールをとおして」
丸山聡史さん「厚真に新しい文化を」
池川勝利さん「いつかは厚真牛へ」

土肥修司さん「元気が一番！」
加藤祥行さん「子どもが元気な町に」
黒澤壽紀さん「厚真神社の神主として」
幅田洋司さん「強い気持ち」
浜口拓司さん「第二の人生を」
石井告美さん「この町とともに」
富谷由紀さん「厚真の食材を大切に」

17人の
思い。

黒澤寿紀さん「生まれながらの厚真を大切に」
田中紀嘉さん「良い写真と記事を・・・」
木戸亜希子さん「仕事も子育ても」
木村信江さん「厚真から見える風景を・・・」
山口智紀さん「ハスカップの意を継ぐ」
酒井克人さん「子どもと大人一緒に・・・」
富谷由紀さん「厚真の食材を大切に」



人 黒澤 壽紀さん
厚真神社の神主として



人 浜口 拓司さん
第二の人生を・・・



人 石井 告美さん
この町とともに



人 滝本 里紗さん
子ども達と一緒に・・・



人 富谷 由紀さん
厚真の食材を大切に

やさしい灯りに心癒され……

第13回スターフェスタ2012 第12回光のページェント ランタン祭り



ランタンの点灯式に参列する来賓のみなさん



ハート型に造作された場所で親子が記念撮影



日が沈みランタンに一齐に火を灯します



北海道石油共同備蓄さんのダイナミックな作品



2011年の世相をあらわす漢字一字“きずな”



夜の帳に包まれ癒しの灯りが浮かび上がる

スターフェスタ2012 in あつま（第13回冬の花火大会、辰の干支文字焼き）と夢と希望の灯り2012光のページェント（第12回ランタン祭り）が2月3日、本郷マナビイハウスからこぶしの湯あつま周辺にかけて行われ、町内外から大勢の人が会場に詰めかけ、両イベントを楽しんでいました。

かつてないほどの厳寒の中でも、会場を淡く輝かす氷のランタンに、夜空を染める打ち上げ花火と、冬夜を光の世界が包み込み、多くの見物客を魅了しました。

スターフェスタは、商工会青年部（大山一樹部長）の主催で、松明で辰を造形した縦230㍎、横60㍎の干支文字焼きと約2000発の花火の華やかな共演。ランタン祭りは、実行委員会（金本圭二実行委員長）の主催で、企業、団体、学校また個人の協力で作製された約6000個のアイスキャンドルが織りなす、幻想的な世界が繰り広げられていました。

両主催者が幾度もの打ち合わせを経て実現したこのイベントの合同開会式で、大山部長が「花火や干支文字焼きで寒さを忘れて、金本委員長が「ランタンの幻想的な光の世界を楽しんで」とあいさつ。

今シーズン一番の冷え込みにもかかわらず、両イベントを楽しむ来場者の笑顔と笑い声が、会場いっぱいに広がっていました。



狂犬病予防注射を実施します。犬の登録も忘れずに

狂犬病予防注射と犬の登録

狂犬病予防法により、生後91日以上の子犬の飼い主の方は、狂犬病予防注射の接種と登録が義務付けられています。
登録は生涯1回。狂犬病予防注射は年1回です。

狂犬病予防注射

町では、毎年4月に町内各地区を巡回し、狂犬病予防注射を行っています。
対象となる犬は、生後91日以上で、注射料は3,040円です。
当日は、おつりのないようご協力ください。

※今回接種できない場合は、訪問注射（往診料1,000円加算）か動物病院で接種することになります。



月 日	時 間	場 所	月 日	時 間	場 所
4月11日 水	8:30～8:40	幌内マナビィハウス前	4月13日 金	8:30～8:45	豊丘マナビィハウス前
	8:45～8:55	幌内・佐藤孝八さん宅前		8:55～9:05	鯉沼生活館前
	9:10～9:20	高丘生活会館前		9:15～9:25	鹿沼マナビィハウス前
	9:30～9:40	旧富里生活館前		9:30～9:40	鹿沼・長谷川和司さん宅前
	9:45～9:55	吉野生活会館前		9:50～10:00	浜厚真・阿部榮乃進さん宅前
	10:05～10:20	東和生活会館前		10:10～10:20	厚和生活会館前
	10:25～10:35	桜丘生活会館前		10:30～10:40	上厚真第5区生活会館前
	10:40～10:50	朝日マナビィハウス前		10:45～11:00	厚南会館前
	11:00～11:10	宇隆生活会館前		11:10～11:20	共和生活会館前
	11:25～11:35	宇隆・浅野勝善さん宅前		11:30～11:45	共栄生活会館前
	11:45～12:00	役場庁舎前	4月15日 日	7:00～7:20	本郷・旧かしわ保育園横
4月12日 木	8:20～8:35	ルーラルマナビィハウス前		7:25～7:50	役場庁舎前
	8:45～9:00	豊沢マナビィハウス前		8:05～8:35	厚南会館前
	9:10～9:25	軽舞生活会館前	狂犬病	狂犬病は、すべてのほ乳類に感染することが知られており、人も例外ではありません。人も動物も発症するとほぼ100%死に至る恐ろしい病気です。 日本では、近年発症していませんが、世界では年間約5万5千人が亡くなっています。 飼い主の方は、社会に対する責務として年1回の狂犬病予防注射を必ず行ってください。	
	9:40～9:50	富野生活会館前			
	10:00～10:10	豊川生活会館前			
	10:15～10:25	上野生活会館前			
	10:35～10:45	美里生活会館前			
	10:55～11:10	本郷マナビィハウス前			
	11:20～11:30	幌里生活会館前			

犬の登録

登録は生涯1回です。
登録は役場町民福祉課町民生活グループ（総合ケアセンターゆくり内で受付けています。）
登録料は、1頭につき3,000円で、鑑札を交付します。

※注射当日は混雑するため、未登録の犬がいる場合は、事前に登録するようお願いします。

※犬が亡くなったり、住所または所有者の変更がありましたら、お早めに連絡をお願いします。



問い合わせ先

役場町民福祉課町民生活グループ ☎26-7871



口の中のやけど大丈夫?「ラーメン早食い競争」



「ラーメン早食い競争」で優勝した齊藤大希くん



「手や足を踏まれながら、お餅何個拾えたかな?」



「ランタン焼きは格別～」と北電の皆さんが舌鼓



毛蟹争奪ジャンケン大会。優勝は矢倉ふうかさん



恵方巻きを食べて1年の縁起を担ぎましょう!



安平町にある安平・厚真行政事務組合。安平町、厚真町から出されるごみを処理する。
■安平・厚真行政事務組合 Tel 22-3151

ごみの行方

科学技術の進歩は、私たちの生活を便利なものに変えました。しかし、毎日ごみが発生し、毎日処分されていることも忘れてはなりません。ごみはなぜ増えたのか、ごみの行方と共に考えてみましょう。

循環型社会への転換

太陽系第三惑星である「地球」。四十六億年前に誕生した私たちの地球は、周りを薄く覆った大気のおかげで、たくさんの生物をはぐくみました。二百万年前に地球上に現れた人類は、わずかな時間で文明社会を築き、今に至っています。

人類は十八世紀の産業革命をはじめとする転換期を経て、人口を大きく伸ばし始めました。同時に大量生産、大量消費の社会を築き、自分たちの生活を快適なものに変えていきます。

しかし、一九八〇年代以降、地球温暖化、オゾン層の破壊、酸性雨など、地球規模の環境問題が顕在化。最近の研究では、二十一世紀後半の北極の平均気温は過去四世紀の間で最も高いといわれています。さらに北極圏の冬季の平均気温

毎日の生活で必ず出てくるごみ。今やごみを処理するためにも、大変なお金がかかる時代です。きれいな厚真、うつくしい日本、かけがえのない地球を未来にきちんと残していくために、ごみの減量を考えてみませんか？

ごみ。特集



は、最近三十六年間で六度も上昇。これによって起こる海面上昇は、地球上のさまざまな島を水没させる恐れがあります。

地球環境の破壊をもたらす大きな原因は、人類の生産活動が「大量生産→大量消費→大量廃棄」というサイクルになっていることが考えられます。環境に与える負担を可能な限り減らし、使えるものはできるだけ長持ちさせたり、リサイクルしたりする「循環型社会」への転換が、今後求められています。

一人二百五十キロのごみ

今や世界中の国が直面するごみ問題。もちろん私たちが住む厚真町も例外ではありません。平成二十二年、厚真町のごみ処理量は一千二百四十三トン。町民一人で年間二百五十キロ以上のごみを出している計算

になります。このごみを処理している安平・厚真行政事務組合へ支払う負担金は、年間約一億円以上になり、もちろんこれは税金でまかなわれています。

私たちが毎日のように出しているごみは、いったいどのように処理されているのでしょうか。そしてごみを減らすためには、どのようなことに気をつけなければならないのでしょうか。安平・厚真行政事務組合を取材し、そのヒントを探りました。

年中絶えない作業

安平・厚真行政事務組合の敷地に入り、すぐ目につくのが計量棟です。まるで高速道路の料金所のようなこの場所で、ごみ収集車は計量され、積載したごみの量がわかるようになっていきます。また、一般家庭や事業所などからのごみの自己搬入ですが、それぞれ別の



安平町、厚真町から出されるごみは、この計量棟で計量され、それぞれの貯留ピットへ向かう

ごみ収集場所「ごみ貯留ピット」へ向かい、ごみを車から投入します。

不燃ごみは、粉砕選別機と呼ばれる機械でこなごなに砕かれた後、破碎可燃物や破碎不燃物、金属など細かく選別されます。

同組合のストックする貯留ピットが、ある程度の量になった段階で可燃ごみ、それ以外のごみについても苫小牧市の沼ノ端クリーンセンターや資源化センターへ運ばれます。

私たちが何気なく出しているごみは、多くの手間と労力を加えながら、日夜絶え間なく処理し続けられています。



R

euce

R

ecycle

(リユース・再利用)

(リサイクル・再資源化)

リサイクル・リユースのPoint

1. 資源を活かすための「分別」
2. 紙類の分別でゴミを「減らす」
3. ゴみにしない「知恵」と「工夫」
ゴミを「作らない」
4. ものを大切にする「もったいない」の精神を

2

ゴミを「資源」として活かす

ゴミを資源として再び
活かす「再資源化」
そのためには分別の
徹底が欠かせません

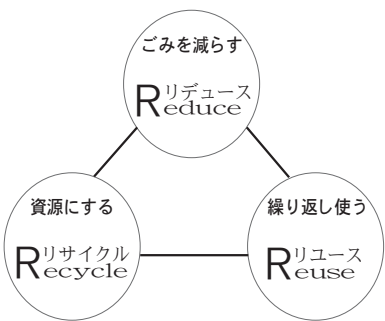


ふだんからきれいに
ゴミはゴミを呼び
ます。汚れたところ
には、どうしても缶
やたばこの吸い殻の
ポイ捨てが多いで
す。普段からきれい
にしておくことで、
ポイ捨ての抑止効果
があると考えていま
す。ゴミ減量と一緒
に、きれいな環境を



整えることは、非常
に大切なことだと考
えます。きれいな厚
真を次の世代に引き
継ぐために、今こそ
私たちの世代が、
ゴミ減量をみんな
で取り組んでいく必
要があります。

「3R」は循環型社会の方程式



り、引き取ってもらえない
ものも出てきます。分別収
集されるものは「資源」で
あるということ、最終段階
で異物を取り除くことは、
大きな労力が必要であるこ
とを意識し、さらなる分別
の徹底をお願いします。
ものを大切に使う
壊れても、修理して長く
大切に使うという考えが
「リユース」です。「まだ使
えるけどもう使わない」も
のでも、ゴミとして捨てず
に必要としている人にゆず
ったり、別の目的に使った
りすることは、ゴミを出さ
ずに活用することにつな
がります。

「リサイクル」ゴミの疑問にお答えします

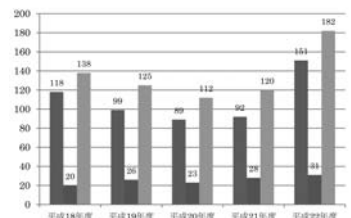
Q 資源ゴミは何に生まれ変わるの？
A 缶：再度アルミ缶、アルミ鋳物製品、建築用の鉄筋や自動車、鉄道、船舶など、様々な鉄鋼製品に生まれ変わります。
A ビン：再使用されたり、一部ビンの原料に使用されますが、ほとんどが道路の骨材や路盤材、タイルやガラスウールなどに使用されます。
A ペットボトル：作業服や文房具、シャンプーや洗剤のボトルなどに生まれ変わります。ペットボトル約13本で作業服1着分になります。
Q ビンの口に残ったプラスチックはどうすればいいの？
A 手で取れるものは、原則取り除いてください。
Q センターに持ち込めない物は何？
A 産業廃棄物、ソファ、ベッド、バイク、消火器、家電4品目など。

R

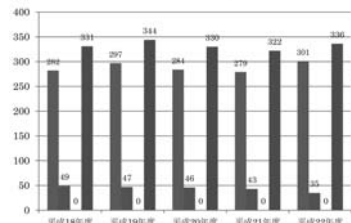
educe

(リデュース・減らす)

資源ゴミ



生ゴミ



家庭ゴミ減量のPoint

1. できるだけ「小さく」
2. 生ゴミは水分を「絞る」
3. 買い過ぎず、食べ残さず
ゴミを「作らない」
4. 始めよう「エコ生活」

「ゴミの減量化」。
みましましから取り出す。環境を守ることができ、一人ひとりの行動が町全体のゴミ量を減らし、大切な環境を守ることができます。今日から取り組まう減量化。

「家庭」ゴミの疑問にお答えします

Q 蛍光灯は割ってから出す？
A 蛍光灯は割らずに入っていた箱に入れて、有害ゴミの日に排出します。もし箱がない場合は新聞紙に包んで排出します。
Q 不燃ゴミは収集した後、どういった処分をするの？
A 不燃ゴミは金属など資源化できるものを取り出して、残りのものは埋立処分をします。
Q 靴や長靴などは？
A 回収は不燃ゴミです。回収した後はスパイクなどの金属部分を取り除いて、その他は最終的に埋立処分になります。
Q 化粧品ビンは資源ゴミ？
A 劇薬が入っていたビン、割れたビン及び乳白色のビンは不燃ゴミとして処理します。その他のものは、資源ゴミとして扱います。

1

家庭ゴミを減らす

ゴミ減量のキーワードは
「減らす」「再利用」「再資源化」
あなたの家庭ゴミは
まだまだ減らせます



家庭ゴミの現状と課題
ごみの行方
現在、厚真町から排出された可燃ゴミ(可燃性粗大ゴミを含む)は、苫小牧市の沼ノ端クリーンセンターで焼却処理され、不燃ゴミは、同施設で破碎処理されています。それらの可燃・不燃残さについては、埋立処分場で処理されています。
また資源ゴミ(アルミ缶・スチール缶・ガラスびん・PET・紙パック)は、苫小牧資源化センターで処理・資源化されています。

減らない家庭ゴミ
厚真町は、昭和58年にゴミ袋の指定袋制を導入し、ゴミの量は大きく減りました。しかし近年では、ゴミの量は横ばい状態となっています。
家庭ゴミを減らそう
家庭ゴミの大部分を占めているものが容器や袋などの「容器包装ゴミ」で、その60%(重量では25%)を占めているといわれています。また、湿ったゴミの約50%が水分という分析結果もあります。
容器包装ゴミや生ゴミの水分は、少しの心がけで簡単に減らすことができます。一人ひとりの行動が町全体のゴミ量を減らし、大切な環境を守ることができます。今日から取り組まう減量化。



取材を終えて

いかに、ごみごみく付き合つか…
遠い遠い昔の江戸時代―生活から出たごみは、ほとんどが土に帰っていた。モノは捨てるのではなく、丁寧に直してリサイクルされていた。
そんな時代に比べたら、今の私たちの周りには、モノがあふれるほど豊富にある。たくさんモノを消費し、そして捨てていく。でもその多くは、江戸時代のように土には帰っていくことができない。プラスチックやビンなどは、その代表だ。
でも、今の生活を昔のようにタイムスリップさせることは絶対にできない。ならば土に帰ることのできないものを、再び資源として使うことが、大変重要になってくると思う。
そのためには、やはり正しい分別が一人ひとりの取り組みとしては必要になってくる。ごみの埋め立ては、今のままでは本当にできなくなってしまう。
ごみが出てくるのは、当然の時代だからこそ、ごみとの付き合い方が大切になってくると強く感じた。

捨てればごみ

活かせば資源

いつも心に もったいないを

R^(ルール)ule

ごみがごみを呼ぶ。
皆さんひとり一人の
意識が重要です。

3 不法投棄は犯罪です

ポイ捨てから産業廃棄物まで
ごみを違法に捨てる行為は
すべて「不法投棄」
立派な犯罪です



ポイ捨ても不法投棄

ごみは決められた場所に、正しく出さなければなりません。このルールを守らず、違法にごみを捨てる「不法投棄」が後を絶ちません。個人が空き缶やたばこの吸い殻などを捨てた場合も、法律の精神からみると不法投棄に含まれます。

不法投棄が行われると、海、川、山などの自然環境が汚染され、私たちの健康や生活に影響を及ぼします。また、捨てることは簡単ですが、その処理には、たくさんの費用（税金）が投入される場合もあります。

厳しい罰則

廃棄物の不法投棄に対しては、産業廃棄物と一般廃棄物（一般の家庭から出るごみ）との区別はなく、法律によって厳しい罰則が適用されています。

廃棄物処理法の罰則

・5年以下の懲役または1000万円以

下の罰金もしくは併科
・法人の場合には、1億円
以下の罰金

不法投棄を防ぐために

厚真町では、不法投棄を防ぐために、役場職員が町内全域および重点監視地域の巡回活動を定期的に行っています。

不法投棄は未遂行為でも、目的として廃棄物を収集・運搬した場合でも処罰されます。個人が自分の土地に捨てた場合も、不法投棄として罰せられます。法律を知らなかったでは済まされないのです。



Interview



苫小牧警察署
厚真駐在所
菅原 俊二 所長

Q 不法投棄があった場合は？

A 通報などに基づいて捜査し、指導警告や刑事事件として検察庁に送致することもあります。

Q 過去1年間の通報や検挙は？

A 平成23年中の通報は1件ありました。宇隆の山林で、土木資材が捨てられてありました。

Q 近年の不法投棄の動向は？

A テレビや洗濯機などの家電製品が多いです。場所は、山間部などの人通り、車通りの少ないところが多く、白昼堂々と捨てる人もいます。

Q みなさんへお願いしたいことは？

A 不法投棄は立派な犯罪です。絶対にやめてください。

元気です。厚高

平成二三年度があと僅かで終わろうとしています。この一年を振り返りますと一言、「今年も元気でした厚高」に尽きると思います。

三月一日（木）には、元気の主役を担った三年生三十一名の卒業式が厳粛に行われ、社会に巣立っていききました。現在、一・二年生だけとなり灯りが消えたように静かになった厚高ですが、四月には新一年生が入学し、またいつものように元気な厚高が戻ってくることを思います。

今年の進路についてですが、超氷河期「就職難」と言われる今日、三年生にとっても例外ではなく、その荒波に飲まれてしまいましたが、それでも、就職希望者一四名、進学希望者八名が打ち勝ち、見事に進路を決定させました。しかしながら、未定者をそのまま卒業させてしまったことに對し、我々の力不足を反省するとともに、今後なお、一層の職業観・勤労観育成を踏まえた教育活動を実践していきたいと思えます。合わせて未定

者に対して今後も関わりを持ち、進路決定に向け援助をしていきたいと思えます。

七月からの厚高

さて、厚高の今年度の主な取組ですが、「広報あつま八月号」にて、六月までの取組を紹介しましたので、今回はそれ以降の取組について簡潔に紹介したいと思います。

●学校祭（七月）

東北大震災の復興を願う「希望」をテーマにした第三一回学校祭が行われました。生徒・教職員・保護者が夜遅くまで残り準備した学校祭、学年演劇・バザー（実行委員会・保護者・バンド演奏・チャリティー・学年対抗運動会が行われ、その後にあづま成吉思汗をみんなで食べ、最後の打ち上げ花火で最高潮となり幕を閉じました。



●遠隔授業（七月）

地域キャンパス校を実践している本校は、毎週二回、国語と数学の先生がセンター校の苦小牧東高より来校して授業を行っています。その中、夕張市教委が遠隔授業を視察したいと言うことで、三年ぶりに遠隔授業を行いました。今回、初体験の三年生は、苦小牧東高校の機器の前で授業を行う先生がスクリーンの前に登場し会話できるばかりか、自分たちの様子が先生に分かるのを知り、驚きを見せていました。生徒はとても新鮮な感覚で授業に集中していました。



●宿泊研修（八月）

夏休みが終了してすぐ、一年生

●見学旅行（十月）

楽しみにしていた二年生の見学旅行の日が来ました。三六名の生徒は京都二泊、浦安一泊、新宿一泊の四泊五日の日程で行ってきました。初日、奈良東大寺等を見学、二日目京都清水寺・金閣寺を見学後自由行動、三日目新幹線で移動後、デイズニールランド、四日目東京で自由行動、最終日お台場見学後、厚真に帰路。強行軍でしたが疲れ知らずで楽しんでいました。



●テールマナー教室（十月）

卒業を三月に控えた三年生、社会に巣立つに当たり、身に付けておきたいテールマナー教室に臨みました。千歳市内のホテルにて緊張気味の生徒、「左手でフォーク使いづらい」「フォークとナイフの置き方は？」など、色々な思いをめぐらせながらフルコースをいただきました。「せっかくの美味しい料理でありながら食べた気がしなかった」「日本人はやっぱ箸だ」と言うのが、終了後の生徒たちの意見でした。



●キャンパス校・センター校生徒会交流（十月）

地域キャンパス校の本校とセンター校の関係にあります。今までは授業および教員研修の交流が主として行われてきました。今回新たな取組として生徒会交流を企画し、本校生徒会代表が苦小牧東高に赴き交流を行いました。最初お互い緊張気味でしたが、さすがは高校生。すぐに打ち解け、「お互いの学校祭訪問を行っては」「いじめについて生徒会で何かできないか」など、活発な交流が行われました。



●企業・大学見学（十一月）

進路決定を一年後に控えた二年生は、進路意識を高める目的で、王子ネピア株式会社小牧工場と苦小牧

駒澤大学の見学を行いました。企業の苦小牧工場では工場内を見学し、紙ができるまでを見て、そこに携わる社員の仕事ぶりを真剣に観察していました。大学では学食で食事をし、その後に模擬授業を受け大学生気分を味わいました。この見学を通して自らの進路活動

を具体化させる契機となつてもらえばよいのですが。



●屋内スポーツ大会（十二月）

十月の屋外スポーツ大会に続き屋内スポーツ大会が行われました。男子はバスケットボール、女子はバレーボール、男女混合選抜がバレーボールの種目で、またもや下剋上の熱戦が繰り広げられました。男子は二年生、女子が三年生の優勝で、男子では下剋上が起き、盛り上がりを見せました。男女混合選抜では各学年とも精鋭を出し、さらに教員チームが加わった四チームトーナメントで優勝を争いました。年の功か、またもや教員チームが優勝を飾り貫録を見せました。その後、教員チームの筋肉痛は屋外スポーツ大会を上回

三八名が国立日高青少年の家に二泊三日の日程で宿泊研修に行きました。集団行動の基本、校歌練習、登山など盛りだくさんのスケジュールをこなしました。寝食を共にすることでお互いを知り、交友関係が広がりクラスの団結力が強くなった三日間でした。



●保育園交流実習（九月）

一年生は教科「家庭総合」の時間に、京町保育園の協力を得て交流実習を行いました。緊張気味の一年生に対して、自由奔放な園児は大喜び。散歩、虫取り、パフォーマンス、ダッコにオンプなど大忙しの生徒たちでした。



●太鼓教室（九月）

「伝統と文化の尊重」を目標に掲げ、毎年本校にて行われている伝

るものでした。



●ランタン祭り（二月）

二月三日（金）厚真町恒例のランタン祭りが行われました。それに先立ち、前日の二日（木）本校でも伝統になつて二年生のランタン祭り参加協力、ランタンを置いて絵を描く作業が行われました。描く絵は「キティちゃん」。気温氷点下二〇度近い中、冷たい水（ランタン）を軍手一つで置いていく作業。代表者が正面に立ち、他の生徒に「もう少し左」「もう少し下、そう！そこ！」などの指示を出し、一時間以上かけて製作にあたりました。二年生全員が「寒い」の言葉を漏らすことなく頑張っていました。



●予餞会（二月）

三年生を送る会「予餞会」が行

続行事「太鼓教室」。一年生を対象にして、講師に森田正樹様を招き、ほとんどが初体験の生徒に熱心な指導が行われ、生徒は楽しそうに太鼓を叩いていました。



●屋外スポーツ大会（十月）

生徒会行事、屋外スポーツ大会が行われました。種目はソフトボール。一学年一クラスしかない本校の特徴、下剋上あり、学年関係なしの総当たり戦。この日ばかりは、先輩後輩関係なしの真剣勝負。大変な盛り上がりを見せました。結果は下剋上ならず、三年生の優勝。その後、優勝チームと教員チームのドリームマッチ。この結果は教員チームの貫録勝ちでしたが、次の日以降、教員の筋肉痛は言うまでもありません。



われました。昔はほとんどの学校で行われていた予餞会ですが、時代の流れか、今ではあまり耳にしないのが現状です。しかし、本校では感謝の気持ちを込めて毎年行われています。生徒会が一月以上前から準備を行ってきた一大イベント。最初は、先生方からのビデオエール、その後の学年発表、有志によるバンド、最後に三年生からの謝辞があり、大変な盛り上がりを見せていました。



★この他に、二月にはスキー体験学習、三月には卒業式・高校入試・修了式・離任式があります。この文章を書いているのが二月ですので紹介できないのが残念です。

一年間本校の主な取組等を紹介してきましたが、いかがでしたか？これはほんの一部です。ぜひとも遠慮なく本校に来て、元気な厚高生を見てください。そして、厚高生の「良いところ」「悪いところ」など、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。お待ちしております。

2月のまちの話題

宮坂町長が母校で生徒と交流

生徒に夢や希望の大切さ、まちづくりへの思いについて語る

厚南中学校（及川信道校長）で2月16日、前身の上厚真中の卒業生である宮坂町長を講師に招き、「ようこそ先輩！」と題した全校道徳の授業を体育館で行いました。地域で活躍する大人の話を聞き、夢や希望を育むことが目的。同校は、浜厚真中、軽舞中、上厚真中が統合して昭和55年に開校。宮坂町長は全校生徒を前に、生い立ちから、子ども達への期待、まちづくりへの思いなどについて赤裸々に話しました。中学時代は、野球に情熱を注ぎ込み、「特に大きな夢を持っていなかったが、今やるべきことをやっていた」と語る町長。昭和56年に役場に奉職し、時間の移り変わりと共に人口減少、さびしくなっていく街並みに危機感を抱き、「自分たちの世代がこの町を何とかしなければ」と52歳で町長選に出馬。その際、奥さんや2人の息子さんの支えがなければ、今の自分がなかったと感謝の言葉を口にしていました。質問タイムでは、「若い人を呼ぶには」「町長になって大変だった仕事は」などの質問があり、生徒と対面する形で真摯に答えていました。

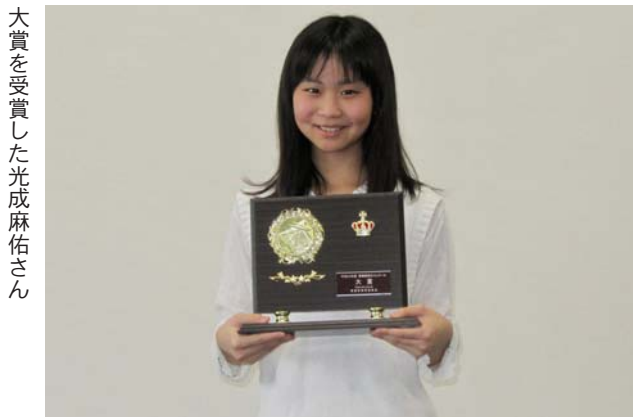
町長の講話に真剣に耳を傾ける厚南中学生



生徒から次々と質問が繰り出される

光成麻佑さん(上厚真小・5年)が読書感想文大賞を受賞

平成23年度読書感想文コンクールの表彰式が2月25日、総合ケアセンターゆくりで行われ、入賞した29人の小学生に兵頭教育長から賞状や記念品が贈られました。同コンクールは、冬休み中に本に親しみ心豊かな子どもたちをはぐくむ目的で町教委が行っているもの。今年度は195人が応募。入賞者の中から光成麻佑さんの「種まく子供たち小児ガンを体験した七人の物語」を読んだ感想文が大賞に輝きました。各学年の最優秀賞を受賞した児童たちが感想文を朗読し、会場から大きな拍手が贈られていました。



大賞を受賞した光成麻佑さん

厚中1年生が町民を直接取材！「厚真ナンバー」完成報告会

厚真中学校（工藤弘校長）の1年生17人が総合学習の時間で、生徒各自が興味を抱いた町民を取り上げた「厚真ナンバー」の完成報告会が2月23日、同校体育館で開かれました。担任の柳本大輔教諭が愛読するスポーツ総合雑誌「Number」を参考に、対話力や文章力などの向上を目的に企画。製作期間はおよそ5カ月。取材は、生徒ひとり一人が地域の人を取り上げるようにし、10月から始まり取材、執筆、プレゼンテーションを見事こなしました。編集長の柳本大輔教諭や地元新聞記者のアドバイスも大きなヒントになったという生徒たち。農業者や神主、スクールバスの運転手など多彩な人物に迫りました。完成報告会では、取材者の写真をスクリーンに映しながら、ひとり一人違ったBGMを流し会場の雰囲気づくりにも一工夫。その中で生徒は、言葉をかみしめながら取材内容を発表していました。久保くんは「自分なりに発表できました。達成感でいっぱいです」と笑顔で話していました。



上級生や保護者の前で発表する厚中1年生



元気に「福はうち！」宮の森保育園で豆まき

宮の森保育園（佐藤秋夫園長）で2月3日、節分の豆まきが行われました。参加したのは全園児54人。園児たちは節分の由来の紙芝居を読んでもらった後、2グループに分かれ鬼のお面を装着。その後、大はしゃぎで「福は内、鬼は外」と豆をまき、自分の中の鬼（苦手なこと）退治と1年の健康を祈願。内山修慈くん（6）は「思いっきり豆を投げたよ」と誇らしげに話していました。



親子のコミュニケーション「家庭教育セミナー」

町教育委員会主催の家庭教育セミナーが2月8日、総合福祉センターで行われ、学校関係者や保護者を中心に約35人が参加しました。ミューズ・クリエーション代表の小泉笑美子さんが「親と子のコミュニケーション」と題して講演。小泉さんは「親と子でも近づきすぎたら見えなくなる。お互いの心情を理解するためにも、ある程度の距離感が大切」と呼びかけていました。

ママと手作り！親子で料理教室

毎年恒例の親子で楽しむ料理教室が2月9日、宮の森保育園（佐藤秋夫園長）の年中・年長組（22人）を対象に、総合ケアセンターゆくりで行われました。親子は、ドライカレー、野菜スープ、手作りナン、トマトゼリーの4品に挑戦。「気をつけて切って」などと声を掛け合いながら、協力して料理しました。佐々木のなちゃん（6）は「包丁で指を切らないように注意しました。なすびを切るのがおもしろかったよ」と話していました。

「誰にわたすの？」バレンタインのチョコ作り

子育て支援センター主催の講座『バレンタインのお菓子作り』が2月10日、総合ケアセンターゆくりで行われ10組24人の親子が参加しました。子ども達は、大好きなバナナやイチゴを3種類のチョコレートにくぐらせ、フルーツチョコの完成。その後、思い思いにトッピング。参加した松本さん（新町）は「このチョコ作りは3回目の参加です。家でも作ってみようかな」と笑顔で話していました。



ミニゲームを楽しむ園児たち

「未来の本田選手!/? 澤選手!/?」京町園児がサッカー体験

YAGENフットボールクラブの石塚東洋雄さんが2月24日、京町保育園を訪れサッカーを通して園児たちと交流し、スポーツの楽しさを伝えました。同園には今回で8回目の訪問。石塚代表は「冬場は外遊びが限られるので、屋内でボール遊びを思いっきり楽しんでほしい」と話し、高橋希乃花ちゃん（6）は「ボールを蹴るのが楽しい！サッカーに興味をもった」と笑顔を見せていました。ボールを使った体操やミニゲームを楽しむ年長組の園児たち。歓声を上げながら、夢中になってボールを追いかけていました。



在校生のお姉さんが見本を見せながら製作

上小新 1 年生 お兄さんお姉さんと交流

上厚真小学校（油谷諭校長）で 2 月 7 日、この春入学予定の新 1 年生 10 人が集い、在校生と一緒に工作を通して仲間の輪を広げる授業が行われました。入学前から交流を深め、学校生活になじんでもらおうと企画。

新 1 年生らは、お兄さんお姉さんと 2 人 1 組のペアになり、アルミホイルやビー玉、セロハンテープなどを使って「恐竜の卵」を製作。出来上がったペアから「完成！」の音が響きました。最初は少し戸惑っていた新 1 年生も徐々に慣れ、山崎さくらちゃん（6）は「先生やお姉さんが優しくったから上手に作れたよ」とうれしそうに話していました。

古民家再生推進協議会が町長へ提言書

町内に残る古民家を活用したまちづくりを目指す「町古民家再生推進協議会（羽深久夫会長）が 2 月 27 日、古民家再生に関する提言書を宮坂町長に提出しました。提言書では古民家の定義を、明治から昭和初期までの建築物などとする 4 項目。現時点で対象物件は約 15 軒。古民家を町文化財に指定し、改修・移築工事などに対して町が資金や技術面の支援を行うことを明記。また、古民家マップや古民家見学会も検討していきます。羽深会長は「厚真の古民家に大きな可能性を感じる」と話し、宮坂町長は「所有者の意向を聞き柔軟に取り組みたい」と話していました。



宮坂町長に提言書を手渡す羽深会長

札幌で「あつま 3 本引き」を公開実演

北海道の冬のイベントを楽しむ「ウィンターファンタジー in サッポロガーデンパーク（札幌市）」が 2 月 11 日に開かれ、ホタテ釣りや犬ぞり体験、中華鍋押相撲など道内を代表するイベントが繰り広げられました。本町は「あつま国際雪上 3 本引き」を紹介。今年 1 月に行われた大会で 4 位に輝いた荒波突破チームが実演し、本番さながらの駆け引きで綱を引き合い会場を大いに沸かせました。新たな綱引きのスタイルに最初は戸惑う来場者。徐々に競技の魅力に引き込まれ、チビッツも含め約 50 人が参加。参加した小学生は「面白い！」と目を輝かせていました。



チビッツたちが 3 本引きを体験

京町保育園で「お店屋さんごっこ」

京町保育園（高田芳和園長）で 2 月 18 日、恒例の「お店屋さんごっこ」を行い、園児たちが買い物の楽しさを体験しました。全園児が参加。売り子役の園児の「いらっしゃいませ～」の声で店は 10 時 20 分にオープン。売り子と買い物客に分かれ、自分たちが色紙などで作った品物の売り買いを楽しみました。会場には、園児が売り子を務めるアクセサリー屋やハンバーガー屋、お菓子屋などの店舗がお目見え。お客さん役の園児たちは、10 枚の買い物券を握りしめ、予算の中で好きな物をできるだけ一杯買おうと、頭を悩ませながら買い物を楽しんでいました。



お目当ての品を購入する園児

ドームで心地よい汗。ソフトボール大会

町教委主催の第 17 回室内ソフトボール大会が 2 月 13 日、あつまスタードームで開幕しました。4 日間の日程で行われ、冬の健康づくりとふれ合いが目的。常時女性 2 人以上が出場しなければならないなど、独自ルールを設けています。今大会は 12 チームが参加。参加者は自治会や職場、団体などでチームを構成。相手チームも顔見知りばかりとあって、真剣勝負の中にも和やかムード。キャッチャーの「打て」の声に、思わずボール球を振ってしまう光景も見られ、「舌戦」も白熱。熱気に包まれたドーム内は、選手や応援団の声援や歓声が響きわたっていました。【大会成績は次のとおり】優勝/厚真クラブ（佐藤照美監督）、準優勝/K K オールスターズ（池津卓弥監督）第 3 位/本郷団地自治会（松崎正幸監督）、第 3 位/上厚真自治会（内山秀司監督）



一球一球に歓声上がる

寒風の海で突きや蹴り 浜厚真海岸で「空手寒稽古」



海に入り正拳突きを繰り出す子どもたち

空手同好会「最強塾」（幅田洋司塾長）の寒稽古が 2 月 5 日、浜厚真海岸で行われ冷たい海に入って気合いを響かせました。精神面を鍛えてほしいと昨年に続き 2 回目の企画。幼児から大人までの塾生 30 人が挑戦しました。稽古始めの午前 11 時の厚真町の気温は氷点下 4 度（室蘭地方気象台観測）。保護者が砂浜でまきをたいて暖を準備し、幅田塾長が稽古の段取りを説明。その後、空手着姿の塾生が一斉に海に入りました。あまりの寒さに表情がゆがみ泣き出す子も。それでも力いっぱい声を出して「突き」や「蹴り」に力を込め、水しぶきを飛び散らせながら 20 分ほど励みました。佐々木綾花さん（9）は「海は水が冷たくて足が痛くなったけど、気合いが入りました」とやり遂げて笑顔を見せていました。

「おふくろみそ」今季の仕込みが終了

1 月下旬、町の農家の主婦たちによる手作りみそ「おふくろみそ」の今季の仕込みが終了しました。J A とまこまい広域女性部厚真支部の「みそづくり実践集団（安田久美子団長）」が 29 人の部員を 3 班に分け、交代で作業に取り掛かりました。今季の仕込みは昨年 12 月中旬から始まり、原料は厚真産の大豆「トヨムスメ」とお米は「きらら 397」を使用。1 月 27 日に仕込みが終了し、これから 10 カ月にわたって熟成庫で保管します。製造された計 18 トンのみそは、秋の東胆振物産まつり（苫小牧市）で販売予定。J A とまこまい店舗などで通年販売もされています。



熟成庫で保管している「おふくろみそ」

中央小児童が昔遊びで福寿会と交流

中央小学校（石井告美校長）が総合学習の時間で 2 月 7 日、総合福祉センターで“昔の遊び”を体験しました。昔の遊びを現代の子に知ってもらうことが目的。この日は福寿会の方が講師となり、3 年生 26 人に百人一首やお手玉などの遊び方を指導しながら交流を深めました。まずは、昔の遊びについて児童からの質問コーナー。その後各班に分かれ、福寿会の方の手ほどきを受け、百人一首、お手玉、めんこ、あやとり、けん玉、おはじきに挑戦。児童らは「むずかしい～」と苦笑い。佐藤翔音くんは「けん玉が一番面白かった」と目を輝かせていました。



百人一首でおじいちゃんと児童が交流

三ヶ月沼 ワカサギの太公望でにぎわう

厳寒期を代表する釣りといえば「ワカサギ釣り」。2 月の週末、三ヶ月沼は大勢の人でにぎわいました。オープン初日の 2 月 4 日は、約 40 人が来場。三ヶ月沼の真っ白な氷の上には、カラフルな防寒具に身を包んだ人と赤や黄色、青などのテントが立ち並びコントラストを描きました。釣れるワカサギは 4 ～ 5 センチが主体。まれに 10 センチほどの大物が上がるそうです。釣果は、初心者で 20 匹前後。ここ三ヶ月沼のワカサギ釣りは、例年 2 月末ごろまでの毎週末、早朝から日没まで楽しめます。遊魚料が必要で、大人（中学生以上）800 円、子供 500 円です。



寒さを忘れワカサギ釣りを楽しむ

I LOVE

ペット

私の大切な家族



自宅玄関前で齊藤さんとレオン

レオン ♂ 11歳
(犬・ラブラドルレトリバー)
新町 ^{さいとう} 齊藤 ^{しげき} 茂揮 さん家族

「うちにも犬が欲しい…。子ども達のたつての願いに根負けし、11年前に札幌のペットショップで『レオン』を購入した。「ラブラドルを選んだのは、順応性が早く、穏やかで子ども達と仲よく遊べそうだったのが決め手でした」と齊藤さん。見た目が真っ黒なレオンは、とてつもない量を食べる底なしの食いしん坊だ。「子ども達がまだ小さいころ、僕が強い口調で叱ることがあったんです。そうすると、すかさず仲裁に入ってくるんですよ。根っからの“平和主義者”なんでしょうね」と笑う。「以前に札幌のペットショップで、偶然にもレオンの妹に会ったんです。ものすごい大人しくて、兄弟でも全然違うことに驚きましたね」と話す。「人間でいえばもう60歳ぐらい。いくつになっても家族を癒してくれる大切な存在ですよ！」と目を細めた。

ペット、本を紹介してください。お気軽にまちづくり推進課企画調整グループまで (☎27-3179)

本

私の出会った素敵な本

「無冠の父」

阿久 悠／著

本町 ^{とびたに} 飛谷 ^{とみお} 富夫 さん

「この話は実話で、作者の没後に書斎の奥から出てきて刊行された幻の作品です。戦中・戦後期の淡路島を舞台に、生涯、冠(役職)を持たなかった父の諦観と威厳に思いを馳せる作者との親子関係。また、人間としての誇り、生きることへの希望が描かれています」と飛谷さん。青少年センターの図書室に20年以上も通っているベテラン読書家だ。

「印象的な場面は、父と息子が面と向かって語り合うところ。互いのハートを感じたんです。お互いに対立することなく、かと言って同調するでもなく、よそよそとした関係が何だかいいんですよね。思春期を迎えた現代の子ども達では、こうした事が難しいでしょう」と語る。

多趣味の飛谷さんは「あつま文芸友の会」に所属。短歌を作歌・詠むことも日々の生きがいだそう。好きなジャンルは日本文学ですね。私は本を読むことで、心の切り替え、リフレッシュが出来るんです。本からたくさん元気をもらってますよ」と満面の笑みを浮かべた。



厚真人

びと

人

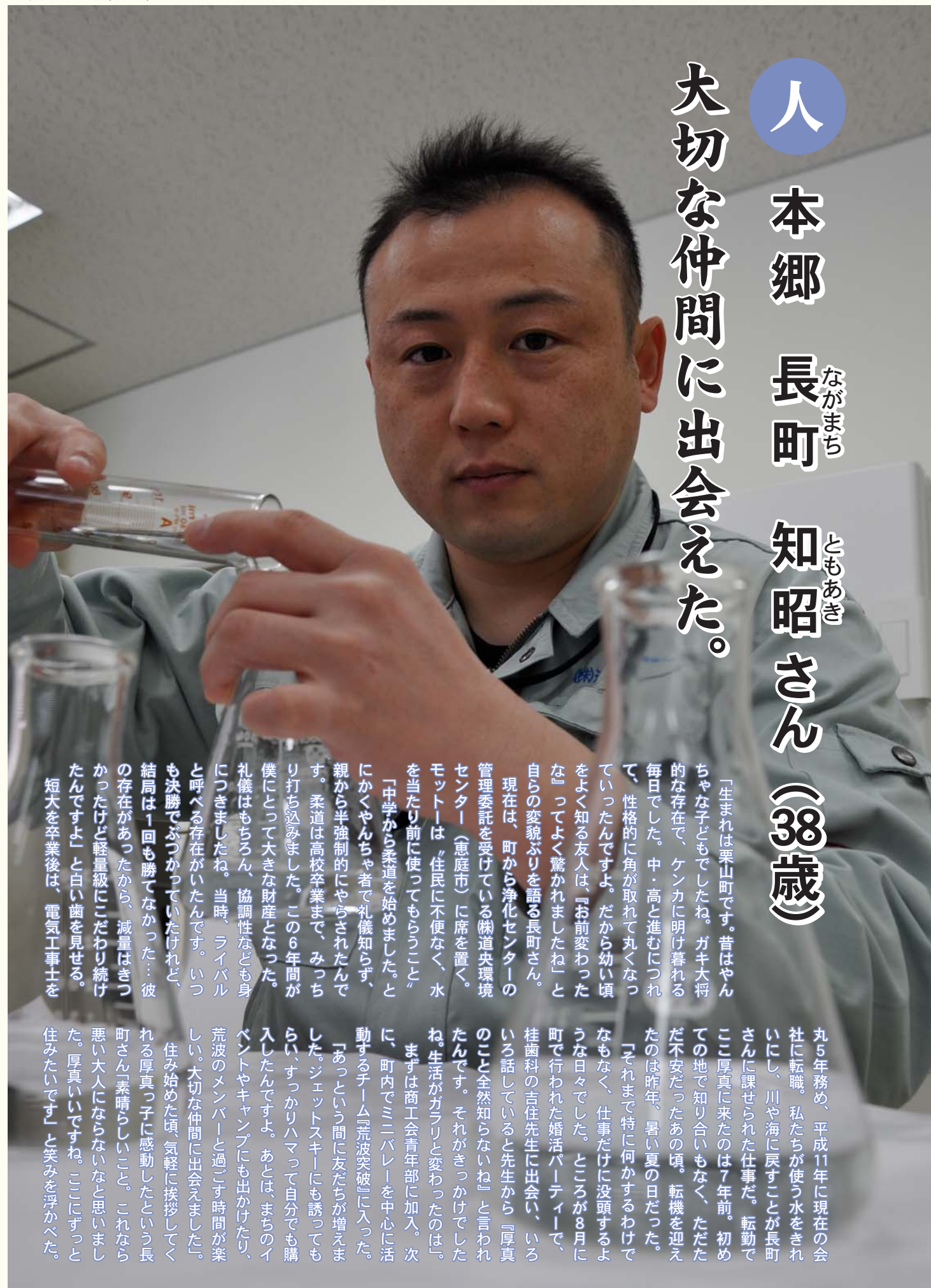
本郷

長町 ^{ながまち}

知昭 ^{ともあき} さん

(38歳)

大切な仲間に出会えた。



「生まれは栗山町です。昔はちゃん子でもでした。ガキ大将的な存在で、ケンカに明け暮れる毎日でした。中・高と進むにつれて、性格的に角が取れて丸くなっていたんですよ。だから幼い頃をよく知る友人は、『お前変わったな』ってよく驚かれましたね」と自らの変貌ぶりを語る長町さん。現在は、町から浄化センターの管理委託を受けている(株)道央環境センター(恵庭市)に席を置く。モットーは「住民に不便なく、水を当たり前に使ってもらうこと」。「中学から柔道を始めました。とにかくやんちゃ者で礼儀知らず、親から半強制的にやらされたんです。柔道は高校卒業まで、みっちり打ち込みました。この6年間で僕にとって大きな財産となった。礼儀はもちろん、協調性なども身につきましたね。当時、ライバルと呼べる存在がいたんです。いつも決勝でぶつかっていたけれど、結局は1回も勝てなかった。彼の存在があったから、減量はきつかったけど軽量級にこだわって続けたんですよ」と白い歯を見せる。短大を卒業後は、電気工士を

丸5年務め、平成11年に現在の会社へ転職。私たちが使う水をきれいにし、川や海に戻すことが長町さんに課せられた仕事だ。転勤でここ厚真に来たのは7年前。初めての地で知り合いもなく、ただただ不安だったあの頃。転機を迎えたのは昨年、暑い夏の日だった。「それまで特に何かするわけでもなく、仕事だけに没頭するような日々でした。ところが8月に町で行われた婚活パーティーで、桂歯科の吉住先生に出会い、いろいろ話していると先生から『厚真のこと全然知らないね』と言われたんです。それがきっかけでしたね。生活がガラリと変わったのは。まずは商工会青年部へ加入。次に、町内でミニバレーを中心に活動するチーム『荒波突破』に入った。『あつという間に友だちが増えました。ジェットスキーにも誘ってもらい、すっかりハマって自分でも購入したんですよ。あとは、まちなイベントやキャンプにも出かけた。荒波のメンバーと過ごす時間が楽しい。大切な仲間に出会えました。住み始めた頃、気軽に挨拶してくれる厚真っ子に感動したという長町さん「素晴らしいこと。これなら悪い大人にならないなと思いました。厚真いいですね。ここにずっと住みたいです」と笑みを浮かべた。

人のうごき

2月1日～2月29日届出分

マチの善意

(おことわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載につ
いての確認ができた方を掲載しています。

ホッとひといき

厚中1年生が製作に励ん
でいた雑誌「ンバー」がつ
いに完成した。生徒17人が、
まちな人物を1対1で取材
し、スポーツ雑誌風に作り
あげる企画。この授業に大
きな関心を持つてしまった。
製作前に担任の柳本先生
に聞いてみた。生徒の対話
力や文章力を向上させるね
らいがあると。でも、きつ
とそれだけではないような
：この取組には何か裏メ
ッセージがあるに違いない。
果たして13歳の目に、まち
の大人はどう映り、思いを
受け止めるのか。最後に先

生はこうも話した「この地
域でしか出来ない学びがあ
る。もしかしたら、編集を手
がけた自分が1番楽しんで
いたのかも」。「同じかな」と
ハッとした瞬間。広報製作
でリンクする自分がいいた
だ。人は気づきに出会った
時に驚きや喜びを感じる
ことがある。自分を紹介し
てくれた記事を見て、まさ
にその気づきに出会い感動
した。それは、こんな角度で
自分を見た事がないからだ。
20年後のまちの主役達の
記事を読み終えた。このま
ちの未来が楽しみだ。(田)

キッズ4月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報

月	火	水	木	金
2 「Helloあいど！」 開放日	3 開放日	4 びよびよ広場	5 開放日	6 開放日
9 開放日	10 開放日	11あそびの広場 『手形・足形こいのぼり』 ※前日までに予約し てね!	12 乳幼児相談	13 開放日
16 「Helloあいど！」 開放日	17 開放日	18 びよびよ広場	19 開放日	20 ※保育園ホール 開放
23 開放日	24 開放日	25あそびの広場 『小鳥さんカステネット』 ※前日までに予約し てね!	26 開放日	27 開放日※午後玩 具洗いのため休館
30 振替休日 休館日	※今まで保育園と玄関を共用していましたが、4月から子育て支援センター専用の玄関と駐車場を利用できます。			

※水曜日の午後はサークル活動日です。お母さん達の集まりの場にご利用ください。

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページはこちらどうぞ！
厚真町ホームページ <http://www.townatsumalg.jp/>
→トップページ→教育・文化→子育て支援センター「ゆうゆう島」

※利用時間 午前10：00～11：30 午後 1：00～ 4：00

※『あそびの広場』 第 2 ・ 4 水曜日の午前中
1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・
製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

※『Hello えいご！』 開催日の午前中（メラニー先生が来てくれます）
遊びながら英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しを！

※『びよびよ広場』 第 1 ・ 3 水曜日の午前中
0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ば
せながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

※開放日には、お気軽に遊びに来てください。
※電話相談（9：30～17：00）・来所相談（10：00～16：00）・予約、そのほか
お問い合わせなどは ☎27-2438(直通) 子育て支援センターへ!!

☎27-2438(直通) ☎27-2438(直通) ☎27-2438(直通) ☎27-2438(直通) ☎27-2438(直通)

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん
教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328

脇田初恵さんに北海道知事より「善行賞」を授与



脇田 初恵さん(表町・65歳)

脇田初恵さんは、昭和60年4月から現在にいたるまでの26年間、交通安全指導員として長年にわたり学童の登校時における街頭指導、小学校、保育園などの青空教室で園児・児童の交通指導、交通安全運動での街頭啓発、交通事故防止活動に努めてこられました。この間、交通安全運動期間中の街頭啓発はもちろんのこと、毎月1日と15日の定例出勤、各種交通安全イベントにも参加。脇田さんは「思いがけないことで大変うれしいです。励みになります」と話していました。

みんなの

声

歯科検診・フッ素塗布

とき(受付時間)・ところ

24日(火) 9：30～10：00 厚南会館

19日(木)・26日(木) 9：30～10：30 総合ケアセンターゆくり

対象 保育園に入園していない1歳から就学前のお子さんと、都合により保育園で受けられなかったお子さん

申し込み 対象のお子さんには、期日が近づきましたらご案内します。申し込みは4月12日(木)までに健康推進Gへご連絡ください。

持ち物 母子手帳、歯の健康ノート、歯ブラシ、コップ、タオル

注意 水道凍結

寒い日が続いています。

油断すると、思いがけない水道管の凍結により、水が使えなくなるばかりか、修理代の出費が発生します。水道管の凍結を防ぐため、就寝前やちょっとした外出の時でも、水を落とすようにしましょう。

“キッズルーム”

みんなでつくる

さきげんなコーナー

HAPPY BIRTHDAY

3月生まれ

ママも、子どもも大満足！『笑顔』大歓迎の空間へ集合！ママ友同士で気軽に応募して！

笑顔募集中！

誕生日の記念に、お子さんのステキな笑顔で紙面を飾ってみませんか。締め切りは誕生日の前月20日ごろ。満4歳から満6歳までのお子さんの写真を募集します。どうぞ気軽にお電話ください。(締切厳守)

▶まちづくり推進課 広報担当 ☎27-3179



奥井 美結ちゃん 5
H18. 3. 28 (上厚真)



木村 菜美ちゃん 5
H18. 3. 22 (表町)



中島 愛梨ちゃん 5
H19. 3. 4 (表町)

クイズ・ここどこ？

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』をプレゼントします。

問 題 さて、ここは町内のどこでしょう？



▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 3月30日(金)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【2月号の答え】 総合福祉センター

【2月号の正解者】 応募者は10人で10人が正解。抽選の結果当選者には後日賞品を発送します。



厚高インフォメーション



キティちゃんいかがでしたか？

二月三日（金）、皆さんご承知の通り、厚真町ランタン祭りが行われました。それに先立ち、二日（木）、本校二年生がランタン祭りに協力するため、ランタンを配置して絵を描く作業を行いました。

氷点下二〇度近い極寒の気温のなか、二年生全員がこぶしの湯下の傾斜地に集合し、幅広い年代に人気のアイドルキャラクター「キティちゃん」の製作に取りかかりました。防寒着と軍手を身にまとい、最初、生徒全員で傾斜地の雪を踏み固める作業を行いました。

その後、代表生徒がキティちゃんを描く傾斜地の正面に立ち、他の生徒が冷たいランタンを持ち、代表生徒の指示どおりに配置していきしました。「もう少し下」「ちよつと左」「それじゃ目に見えない」などの指示が飛び、何度も何度も置き直しながら一時間以上にかわつて、ランタンの配置作業が続きました。生徒たちは「寒い」「冷たい」などの言葉も言わず、一生懸命動いていました。その姿に感心させられると同時に風邪をひかなければよいがという心配の中、無事作業を終えました。作品は上の写真になります。皆さん、出来映えはいかがですか？



中央小 2年 深谷 爽介くん（8）
「自分の顔を版画にしました。髪の毛を毛糸で丁寧に貼って、上手にくせ毛を作ることができました」



中央小 2年 結城 志保さん（8）
「口の形がかわいくできて、お気に入りです。難しかったのは、髪の毛を一本一本貼るところかな？」

わたしたちの作品

ぼくの・わたしの
クラスじまん

ともだちっていいな



紹介してくれたのは…

厚真中学校 3年生のみなさん

（書いてくれたのは） 宮崎 沙耶さん

その124 厚真中学校



私たちは、とても元気がよく明るいクラスです。クラスには、盛り上げてくれる人もたくさんいるので、毎日楽しく充実した学校生活を送っています。私たちは、修学旅行や体育大会、学校祭などの行事を通して、集団生活の難しさを何度も経験し、少しずつではありますが、個人でもクラスとしても成長してきたと思います。

でも、もう少しで卒業です。小学校から、ほとんど変わらないメンバーで過ごしてきた、笑い合ったり、泣き合ったり、時には言い合ったりもしましたが、それはこのクラスだからこそ味わえたことだと思います。正直、卒業したくありませんが、離れていてもお互い忘れることはありません。みんなが卒業した時、「本当にこのクラスで良かった」と思うことができるように、残り少ない日数ではありますが、みんなとたくさん思い出を作って、最高のクラスで締めくくりたいです。

文芸あつま ◆短歌◆

震災のニュースが流れるそのたびに何にも出来ずに心痛むも
節約は国も家庭も同じなりやりくり上手に辛抱もして
百日の記念写真は三人の兄弟並び気どりで写る

（本郷 湯浅 悦子）
（京町 中井るみ子）
（京町 木村百合子）

（あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十七号』から抜粋）

わたしの知っている

あつま

Vol. ⑪ 「小春到来」

（平成24年2月29日撮影）



三月に入り、厚真町も少しずつ暖かくなってきましたね。町内の農家のお宅では、所どころでビニールハウスが建てられてきています。昨年の四月から執筆していました「わたしの知っているあつま」、厚真町の特産品やイベントなどを紹介してきましたが、いかがでしたか？ 厚真町の魅力が少しは伝わりましたか？ 厚真町は、本当に自然が豊かで農作物はなんでも美味しい♪そして、一年中楽しいイベントが盛りだくさん！まだまだ、ここで紹介しきれない特産品やイベント情報もあります。それに、私も未だ知らない厚真町の魅力は、まだまだいっぱいあるはず！

少しずつではありますが、今後も探求していきます。4月にご紹介した「厚真町商工会フログ」でも、ここでは紹介しきれなかった特産品や商店街・イベント情報を載せています。ぜひ、ご覧いただけたら嬉しいです。たまには、町内めぐりをして、新商品を味見してみたり、イベントにもどんどん参加してみてくださいね♪ 1年間の記事ご閲読、ありがとうございます。

前川さとみ（厚真町商工会）



学生のみなさん

学生納付特例制度をご存じですか？

学生本人の前年所得が118万円以下であれば、役場国民年金担当窓口に申請し、日本年金機構の承認が下りると、その期間の保険料の納付が10年間猶予されます。在学期間中の保険料を、社会人になってから納めることができる制度です。

ここが違う！学生納付特例制度と未納の場合・・・

	学生納付特例制度	未納
後から保険料を納めるには（追納）	特例が承認された場合、10年以内なら追納できます	2年を過ぎると納めることができません
受け取る年金額には	追納しなければ年金額に反映されません	年金額に反映されません
年金を受け取るための資格期間には	資格期間に入ります	資格期間に入りません
障害基礎年金・遺族基礎年金を受けるときは	保険料を納めたときと、同じ扱いになります	年金を受けられない場合もあります

手続きに必要なもの

- ① 年金手帳または基礎年金番号が分かるもの
 - ② 平成24年度有効の学生証（コピーの場合は両面）または在学証明書
 - ③ 印鑑（本人が自署の場合は、押印は不要です）
- 前年以降に会社を退職して学生になられた方は、退職を確認できる書類が必要です

申請手続きは毎年必要です。申請受付は4月から！

平成23年度に学生納付特例を承認された方で、平成24年度も同じ学校に在学する方には、日本年金機構から「学生納付特例申請書（ハガキ）」が郵送されます。必要事項を記入し、返送することにより、学生納付特例の申請手続きができます。

※ただし、在学する学校などを変更された方は、役場国民年金担当窓口で申請手続きをしてください。

年金手帳は大切に保管を

国民年金や厚生年金に加入すると交付される年金手帳。年金手帳は、年金に関する手続きや、就職したときなどに提出を求められます。勤務先が変わったり住所が変わっても、一生変わらず使用しますので、大切に保管してください。



国民年金についてのご相談・お問い合わせは、

役場町民福祉課町民生活グループ（☎26－7871）

日本年金機構苫小牧年金事務所（☎0144－36－6135）

国民年金

国民年金は、20歳以上の国民みんなが加入する大切な制度です。一人でも多くの方に国民年金について理解していただけるよう、年4回に分けて、しくみなどを紹介しています。

扶養から外れた方

会社を退職した方

20歳になった方

などは

国民年金の届け出が必要です！！

★会社を退職し、社会保険の被保険者の資格を喪失した方は、国民年金に加入する手続きが必要です。

★また、健康保険を任意継続する方も、60歳未満の方は、国民年金加入の手続きが必要です。

★20歳になった方で、厚生年金・共済組合加入者以外の自営業・農林漁業・学生・フリーアルバイター・無職の方は、国民年金に加入する手続きが必要です。

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の全ての人が加入しなければならない年金制度です。

年金は
節目節目で
届け出を
ふしめふしめ

加入の手続きは

役場国民年金担当窓口

（総合ケアセンターゆくり内）で行えます

手続きには、年金手帳のほかにも書類が必要な場合がありますので、お気軽に担当へご確認ください。

手続きをしないと
どうなるの？

手続きをしないでそのままにしておくと、将来年金が受けられなくなったり、減額されることがあります。また、過去の厚生年金加入期間と国民年金を納付（または免除）した期間が25年未満の場合は、過去の厚生年金が掛け捨てになることがあります。将来、厚生年金に加入することになっても同様です。

平成24年度の国民年金保険料は、

月額 14,980円です

納付は口座振替が便利です。また、前納すると割引があり、お得です。納付が難しい方は、免除申請ができます。詳しくは、役場国民年金担当窓口まで。

ほけんの掲示板 4月

両親教室

とき 10日(火) 18:30～20:30
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 妊婦さんとパートナー
持ち物 母子手帳、筆記用具
申し込み 後日、個別にご案内します。
申し込みは4月6日(金)まで
に健康推進Gへご連絡ください。

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

対象 ①生後12カ月～24カ月のお子さん
②平成18年4月2日～平成19年4月1日
生まれのお子さん(小学校就学前の1年
間にあたるお子さん)
③中学1年生(平成11年4月2日～平成12
年4月1日生まれの方)
④高校3年生にあたる方(平成6年4月2
日～平成7年4月1日生まれの方)
※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。
とき ①②の対象 23日(月)～27日(金) ※26日(木)午後は休診です。
③④の対象 2日(月)～6日(金)
※5日(木)午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に町民福祉課で受付を行っ
てください。
受付時間は9:00～11:30、14:00～16:30です。
持ち物 ①②の方…母子手帳、印鑑
③④の方…母子手帳、予防票様式第三、
保護者が同伴できない場合は、
予防票様式第四《保護者が署名
したもの》をご持参ください。

乳幼児健康相談

とき・ところ 12日(木)
10:00～11:30 子育て支援センター
対象 H23.1.13～H24.2.2生まれ
持ち物 母子手帳、バスタオル

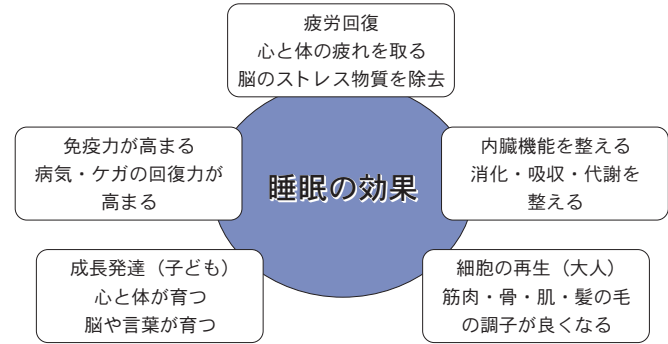
三種混合予防接種

とき 16日(月)～20日(金) ※19日(木)午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に町民福祉課で受付を行ってくださ
い。
受付時間は9:00～11:30、14:00～16:30です。
対象 ①1期初回～初めての場合には、生後3カ月～12カ
月までが標準的な接種年齢となります。1期初回
を1回以上接種して、生後12カ月を越えている場
合は48カ月までにできるだけ終了してください。
②1期追加～1期初回接種(3回)終了後、12カ月～
18カ月までにできるだけ終了してください。
※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印鑑

小児マヒ(ポリオ)予防生ワクチン投与

とき 9日(月)～13日(金)
(午前中のみですのでご注意ください)
ところ あつまクリニック
受付 投与希望当日に町民福祉課で受付を行ってくだ
さい。 受付時間は9:00～11:30です。
対象 生後3カ月～18カ月のお子さん
※この期間が標準的な投与年齢となり、期間内に
2回投与することが必要です。
※18カ月を過ぎても、生後90カ月までは投与
できます。
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印鑑

今年の冬は寒い日が続きましたね。皆さん、冬の疲れを感じていませんか。
さらに、新しい季節の始まりに向けての準備に忙しくなってきた頃か
と思います。心地よい睡眠で、冬の疲れをリセット！
新しい生活へのエネルギーを充電しましょう。



睡眠の役割

自律神経の調節やホルモン分泌
の調整を行い、右の図のような効
果があります。
睡眠不足になると体にはだるさ
や頭痛、疲労感などの自覚症状と
して現れます。
また、情緒を不安定にしたり、
集中力の低下、適切な判断力を鈍

らせるなど生活の質に影響を与え
ます。

今日からできる！心地 よい睡眠のための工夫

生活の中に取り入れられそうな
ものを実践してみてください。
睡眠時間は人それぞれ。眠たく
なったら布団に入るという気持ち
で構わない。
『何時に寝なければ、何時間眠ら
なければ』と意識込むと頭が冴え
て眠れなくなることがあります。
布団に入り横になっているだけで
も体の休息になります。

寝る前の刺激物を避ける

・お酒：酔いが一時的に眠気をも
たらしませんが睡眠は浅くなります。
アルコールを分解するために夜間
に喉が渇いたり、トイレに目覚め
やすくなります。
また、毎日の習慣となり、体が
慣れてしまうことで飲酒量が増え、
肝臓への負担も心配です。
・カフェイン：コーヒー・紅茶・
ココア・コーラ・チョコレートな
どにはカフェインが含まれていま

す。夕食後の摂りすぎが寝つきを
悪くすることがあります。
・タバコ：タバコに含まれるニコ
チンにも覚醒作用があります。寝
る1時間前から喫煙を控えましょ
う。

寝る前に自分なりのリラックス
法を！心地よいと思うものを探し
てみましょう。

・部屋の照明を暗くする(目から
の刺激を少なくし、脳を休ませる)
・心地よい寝具、着るを選ぶ
・本を読む(没頭しすぎない本、
どこからでも読めて、いつでもや
められる本がおすすめ)
・音楽を聴く(自分がリラックス
できる曲を小さめの音量で聴くこ
とがポイントです)
・アロマなど香りでリラックス(強
すぎる香りは神経を興奮させるの
でほかに穏やかに)
・寝る前3～4時間前の軽い運動
(ストレッチや体操など)
・入浴はぬるめのお湯にゆったり
入る

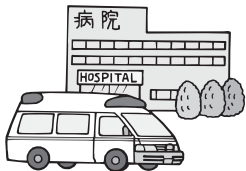
体内時計を調整し、睡眠のリズ
ムを整える

・朝日を浴びる(脳に光の刺激が
伝わり、眠気をもたらしホルモン
の分泌が止まる)
・朝食を食べ、体を目覚めさせる
・昼間の眠気は午後3時までに30
分以内の短めの睡眠でうまくやり
過ごす

苫小牧市夜間休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜 日	受 付 時 間	
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	(住所) 苫小牧市旭町2-9-2 (電話番号) 0144-35-0001 ※休日は当番医のほかに、 急病センターも診察を受け付けています。
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日	9:00～翌朝7:00	

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
<http://www.toma-med.or.jp/>
また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
携帯電話用 URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>
※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。



4月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電話番号(0144)	
1日(日)	内科系	川村クリニック	有珠の沢町4-20-31	74-5577	(診察時間) 9:00～17:00 当番医は変更になることがあります。 新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わ せください。 (お知らせ) 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を 利用して近くの医療機関などが検索できます。 ホームページアドレス http://www.qq.pref.hokkaido.jp 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699 携帯電話・PHSからは 011-221-8699
8日(日)	外科系	双葉外科医院	双葉町2-10-17	32-5470	
15日(日)	内科系	いまい内科クリニック	双葉町1-4-2	37-8686	
22日(日)	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221	
29日(日)	内科系	苫小牧東病院	明野新町5-1-30	55-8811	
30日(月・祝)	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000	
5日(月)	内科系	いちむら小児科医院	ときわ町5-18-5	67-1111	
12日(月)	外科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655	
19日(月)	内科系	とまこまいこどもクリニック	住吉町1-2-8	33-1050	
26日(月)	外科系	みらい整形ペインクリニック	北栄町1-22-19	53-7100	
3日(月)	内科系	苫小牧病院	光洋町3-16-4	72-1201	
10日(月)	外科系	とよた腎泌尿器科クリニック	元中野町2-17-12	31-2000	
17日(月)	内科系				
24日(月)	外科系				
31日(月)	内科系				

睡眠を振り返りましょう！

短時間、細切れの睡眠でも脳の
休息をとることができます。子育
て中、仕事が多忙な方などまとま
った睡眠をとることが難しい方に
おすすめです。

眠れなくて困った時

不眠の症状が続き、日中に心身
の不調を感じ生活に支障がでてい
る場合には医師に相談しましょう。
不眠症は通常、精神科や心療内科
が専門ですが、気が重いという方
はまずはかかりつけ医に相談して
みましょう。

不眠には4つのタイプがあります。
①寝つきが悪くなる『入眠障害』
②眠りが浅く途中で何度も目が覚める『中途覚醒』
③早朝に目が覚めてしまう『早朝覚醒』
④ある程度ぐっすり寝ても眠れたという
満足感(休息感)が得られない『熟眠障害』

交付

70歳以上の方に町外バス券と入浴券を交付

町では、町内に住所があり、かつ居住している満70歳以上の方に「あつまバス町外路線の無料券または半額助成券」と「こぶしの湯あつまの無料入浴券」を交付しています。

■町外バス券

交付対象および交付枚数

平成23年度の介護保険料段階が、

- ・第1段階から「第3段階」の方
- ↓「無料券」
- ・「第4段階から「第7段階」の方
- ↓「半額助成券」

※各バス券ともに月3往復分

■無料入浴券

利用できる回数 年12回

■利用方法

共通の証明証として「厚真町循環福祉バス等利用証明証」とサービスに必要な券（高齢者無料バス券）・「高齢者バス半額助成券」および「高齢者無料入浴券」が必要です。

また、高齢者バス半額助成券を利用する場合は、利用運賃の半額の支払いが必要です。

■申し込み時期と交付場所

3月26日（月）から、平成24年度分の町外バス券および無料入浴券を、役場町民福祉課（総合ケアセ

ンターゆくり内）と上厚真支所で交付します。

■問い合わせ先

役場町民福祉課福祉グループ
（☎26-7872）

交付

身体のご不自由な方などに無料入浴券を交付

町では、町内に住所があり、かつ居住している満70歳未満の方で、次のいずれかに該当する方に「こぶしの湯あつまの無料入浴券」を交付しています。

- ・人工透析療法を受けている方
- ・特定疾患と認定されている方
- ・身体障害者手帳の交付を受けている方
- ・療育手帳の交付を受けている方
- ・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

■利用方法

「身体障害者等入浴無料身分証」と「身体障害者無料入浴券」が必要です。

■申し込み時期と交付場所

3月26日（月）から、平成24年度分の無料入浴券を、役場町民福祉課（総合ケアセンターゆくり内）と上厚真支所で交付します。

■問い合わせ先

役場町民福祉課福祉グループ
（☎26-7872）

確定申告

確定申告書の内容が間違っていたとき

提出した確定申告書に計算誤りや申告漏れなど申告内容に誤りがあることに気づいた方や、確定申告書の提出を忘れている方はいませんか。もう一度ご確認ください。

税額を多く申告していたことに気づいたときは、「更正の請求書」を提出して正しい税額への訂正を求めることができます。

税額を少なく申告したことに気づいたときは、「修正申告書」を提出して正しい税額に修正してください。

また、確定申告書を提出しなければならぬのに提出を忘れていたときは、速やかに確定申告書を提出してください。詳しくは、苦小牧税務署へお尋ねください。

■問い合わせ先

苦小牧税務署

（☎0144-32-3165）

※自動音声案内にしたがって「2」番を選択してください。

試験

平成24年度国税専門官の採用試験を行います

平成24年度の国税専門官採用試験を次により行います。

■受験資格

◆昭和57年4月2日～平成3年4

月1日生まれの方

◆平成3年4月2日以降生まれで次に掲げる方

(1)大学を卒業した方および平成25年3月までに大学を卒業する見込みの方

(2)人事院が(1)に掲げる方と同等の資格があると認める方

■受験申し込み受付期間

・インターネット

4月2日（月）～4月12日（木）

までに受信有効のもの

※原則としてインターネット申込みをご利用ください。

・郵送または持参

4月2日（月）～4月3日（火）

※通信日付印有効、受験申込先へ持参する場合の受付時間は、9時～17時です。

■試験日

◆第1次試験 6月10日（日）

◆第2次試験 7月17日（火）

7月24日（火）のうち第1次試験合格通知書で指定する日

■試験地

北海道は、第1次・第2次試験とも札幌市

■合格者の発表

・第1次試験合格 7月3日（火）

・最終合格 8月22日（水）

■問い合わせ先

・人事院人材局試験課

（☎03-3581-5311）

・札幌国税局人事第2課人事専門官（☎011-231-5011）

選挙

町長選挙の選挙日程が決まりました

町長選挙の選挙日程が決まりましたので、お知らせします。

■町長選挙

告示日 6月26日（火）

選挙期日 7月1日（日）

※詳しい日程については、広報5月号に掲載する予定です。

■問い合わせ先

町選挙管理委員会事務局

（☎27-2322内線213）

お知らせ

青少年センター休館のお知らせ

青少年センター電気設備（高圧受変電設備）改修工事のため、青少年センター（全館）を左記の期間休館させていただきます。

皆様には、大変ご不便やご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、厚南会館図書室につきましては、通常どおりご利用いただけます。

■休館時間

3月17日（土）～3月18日（日）

■問い合わせ先

生涯学習課社会教育グループ
（☎27-2495）

国家公務員採用試験のお知らせ

- 総合職試験（院卒者・大卒程度）
インターネット申込期間：4月2日（月）～4月9日（月）
- 一般職試験（大卒程度）
インターネット申込期間：4月10日（火）～4月19日（木）
- 一般職試験（高卒者）
インターネット申込期間：6月26日（火）～7月5日（木）
申込専用アドレス<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>
問合せ先 人事院北海道事務局第二課試験係 011-241-1248

後期高齢者医療制度のお知らせ

～高額な外来診療を受ける方のお支払い方法の変更等について～

■ 高額な外来診療を受ける皆さまへ
平成24年4月1日から外来診療における高額療養費の取扱いが変更となり、「減額認定証（限度額適用・標準負担額減額認定証）」などを提示することで、外来診療でも窓口で一定額以上支払う必要がなくなります。



◆ 必要な手続きについて

① 非課税世帯の方	必要な事前手続き	病院・薬局などで提示するもの
	「減額認定証をお持ちでない方」は、事前に交付の申請が必要です。 「保険証」と印鑑をもって、役場の窓口で手続きしてください。	「保険証」と「減額認定証」を提示してください
② 課税世帯の方	必要な事前手続き	病院・薬局などで提示するもの
	事前の手続きは、特にありません	「保険証」を提示してください

■ 運営協議会委員を募集しています

北海道後期高齢者医療広域連合では、住民の皆様のご代表として、制度の運営に関する重要事項をご審議していただく運営協議会委員を募集しています。

【応募資格】	道内在住の満20歳以上の方（ただし、議員や公務員等を除きます）
【応募人数】	5名
【任期】	平成24年7月から2年間（開催は年3～4回を予定しています）
【応募方法】	北海道後期高齢者医療広域連合及び市町村窓口にある応募要領を参照してください
【応募締切】	平成24年4月27日（金）
【選考】	選考委員会を設置し、提出された小論文等により総合的に委員を選者します
【報酬など】	1日につき5,000円の報酬と旅費を支給します

お問い合わせ先 北海道後期高齢者医療広域連合 〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目国保会館6階 電話 011-290-5601	厚真町役場 町民福祉課町民生活グループ 電話 26-7871
---	--------------------------------------

全国健康保険協会からのお知らせ

全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部の健康保険料率が本年3月分（4月納付分）より10.12%（現行9.60%）に変わります。
協会けんぽの財政は、高齢化による医療費の増加と、現下の経済状況を反映して保険料収入の基礎となる標準報酬月額が落ち込んでいること等から、大変厳しい財政状況となっています。厳しい経済状況の中ではありますが、医療・健康・生活を支えるため、何とぞご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。
全国健康保険協会北海道支部 ☎011-726-0352

「インターネット」を始めてみませんか？

～町営ブロードバンド「あつまネット」～

始めるまではめんどくさい、触ることが出来ないなど色々あると思いますが、何かを調べたい、買い物をしたいなど、やってみたいことをするための道具であるインターネットを使ってみませんか。

今なら初回工事費用無料で2ヵ月間使用料金無料！月額5,880円で使い放題です。対象地区は、幌内・富里・高丘・吉野・美里・豊川・上野・富野・軽舞・豊丘・共和・厚和・清住・鹿沼・浜厚真



問い合わせ先：役場まちづくり推進課企画調整グループ ☎0145-27-3179

お知らせ

毛布のリサイクルを開始しました

平成24年1月から、毛布の拠点回収を開始しました。回収場所は、総合福祉センター・厚南会館・京町保育園・宮の森保育園の4カ所で、回収方法は、現在回収を行っている古衣料の回収箱（繊維リサイクル）に搬入をしてください。

皆さまのご協力のほど、よろしくお願い致します。

■問い合わせ先

役場町民福祉課町民生活グループ
（☎26-7871）

4月の運転免許証更新時講習の日程

苦小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。
◆午前10時30分：2日（月）、4日（水）、5日（木）、9日（月）、開講 11日（水）、13日（金）、16日（月）、18日（水）、20日（金）、25日（水）、27日（金）
◆午後1時30分開講：17日（火）
◆午後3時30分開講：12日（木）、23日（月）
※このほかの講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。
※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。
■問い合わせ先 （社）苦小牧地区交通安全協会（☎0144-33-1458）

佐々木^{ふうか}楓華ちゃん
H 20・10・24 生
父— 政 敏さん
母— 多恵子さん
(京 町)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「大好きなお姉ちゃんのマネばかりしてます。大好物はチョコパン。テレビで『AKB 48』の歌がかかると大喜び！飼っている犬を『お兄ちゃん』と呼ぶほど仲よしで、いっつも遊んでますね」



まちのアイドル 347

佐藤^{めばえ}萌ちゃん
H 20・10・27 生
父— 裕 也さん
母— 智 子さん
(上厚真)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「とってもはずかしがり屋。アンパンマンとパイナップルが大好きです。最近は、ママゴトとブロック遊びに夢中。去年の11月に妹が生まれて、よく可愛がってくれる優しいお姉ちゃんです！」

■今月の表紙

「厚中1年生17人が総合学習の時間で、生徒各自が興味を抱いた町民を1対1で取材し雑誌を製作する授業が行われました。2月23日、完成した紙面を手にも全校集会で上級生や先生を前に、みんな堂々と発表していました」

■今月の内容

冬の花火大会・ランタン祭り	みんなの広場
狂犬病予防注射の実施	まなびや
特集「ごみ」	国民年金
元気です。厚高	健康情報・ほけんの掲示板
まちの話題	情報ひろば
I LOVE 厚真人	

2012年3月

NO. 715

2 月末日現在の人口
4,823人(前月比 - 10)
男 2,365人／女 2,458人
世帯数 2,052(前月比 + 2)